

2 親子の健康（母子保健計画）

母子保健は、すべての子どもが健やかに成長していく上での健康づくりの出発点であり、次世代を担う子どもたちを健やかに育てるための基盤となっています。そのような中、母子保健を取り巻く状況は大きく変化してきています。少子化の進行に始まり、晩婚化や晩産化と未婚率の上昇、核家族化・育児の孤立化等、子どもの貧困、母子保健領域における健康格差などが顕著になっています。

矢板市のまち・ひと・しごと創生総合戦略において、各世代を支援することを目指し、若い世代への支援、教育支援、高齢世代への支援を進めています。その中でも子育て支援・拠点施設等の拡充は、暮らしの安心を支える戦略の一つに位置付けられた重要な施策となっています。

近年の少子化、核家族の増加、地域のつながりの希薄化等、環境が大きく変化する中、子育て支援の充実に加え、妊娠・出産支援の充実を図るとともに、妊娠・出産・子育てへの連続的支援を提供することができる体制づくりを進めていきます。

（1）切れ目のない妊産婦・乳幼児への支援

現状と課題

地域で安心して子どもを産み育てることができ、母子ともに健康的な生活が送れるよう、保健・医療・福祉・教育の各分野との連携が大切です。そのため、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない妊産婦・乳幼児への支援が求められています。また、親子がそれぞれ発信する育てにくさのサインを受け止め、丁寧に向き合い、子育てに寄り添う支援が求められています。

目標

【目標イメージ】

○妊娠、出産、育児をしていくうえで、相談できる人、協力してくれる人、一緒に子育てしている仲間がいること。

【めざそう値（数値目標）】

| 指標 | 現状値 (H27) | 目標値 (H38) | 現状値の出所 |
|---------------------|---------------------------------------|-----------|------------|
| 妊娠中の相談相手がいる人の割合 | 99.1% | 100% | 妊娠届出書アンケート |
| 子育ての相談相手がいる人の割合 | 3か月 99.1% 1.6歳 99.5% 3.6歳 100% | 100% | 乳幼児健診結果 |
| 今後もこの地域で子育てをしたい人の割合 | 3か月 93.6% 1.6歳 89.9% 3.6歳 94.0% | 95.0% | 乳幼児健診結果 |

施策の展開

妊娠・出産・育児期における母子保健対策を継続して進めるとともに、関連する事業や関連機関の連携を図ります。また、情報を有効に活用し、切れ目ない支援ができる体制づくりを進めます。

■ 施策1：意識啓発

【市の主な取り組み】

| 施策・事業名 | 内容・ねらい | 担当課等 (連携機関) |
|-----------|----------------------------------------------------------------------|----------------|
| 母子健康手帳交付 | 母子健康手帳、父子手帳、マタニティキーホルダー、栄養、歯についての各リーフレット等交付を継続して実施します。 | 子ども課 |
| はじめての育児教室 | ベビーマッサージを通しての愛着形成、事故防止、生活リズム、離乳食、歯の健康について啓発を図ります。また、母親同士の交流の場を提供します。 | 子ども課 |

■ 施策2：情報提供・相談支援・虐待防止

【市の主な取り組み】

| 施策・事業名 | 内容・ねらい | 担当課等 (連携機関) |
|------------------------|-------------------------------------|----------------|
| 母子健康手帳交付時の妊婦への健康・栄養相談 | 妊婦との初回面接となる。個別対応を継続的に実施します。 | 子ども課 健康増進課 |
| 健康相談 (乳幼児・妊婦) | 月2回(午前、午後)、及び随時、個別対応を継続的に実施します。 | 子ども課 |
| 家庭訪問・電話による相談 (乳幼児等) | 個別対応を継続的に実施します。 | 子ども課 |
| 育児支援家庭訪問 | 個別対応を継続的に実施します。 | 子ども課 |
| 子育て学習、幼児教育学級、家庭教育学級の開催 | 家庭教育や子育てに関する学習、体験活動、交流活動を継続的に実施します。 | 生涯学習課 各公民館 |
| 発達相談 | 臨床心理士や心理相談員による個別対応を継続的に実施します。 | 子ども課 |
| ことばの相談 | 言語聴覚士による個別対応を継続的に実施します。 | 子ども課 |

■施策3：健康管理の推進

【市の主な取り組み】

| 施策・事業名 | 内容・ねらい | 担当課等 (連携機関) |
|-------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|----------------|
| 乳幼児健診（3か月・4か月・10か月・1歳6か月・2歳児・3歳6か月） | 乳幼児の健やかな発育・発達を促し、様々な不安や悩みをきくことで子育てを支援していきます。個別及び集団対応を継続的に実施します。 | 子ども課 |
| 5歳児発達相談・年長巡回相談 | 乳幼児の健やかな発育・発達を促し、様々な不安や悩みをきくことで子育てを支援していきます。個別及び集団対応を継続的に実施します。 | 子ども課・ 教育総務課 |
| 小中学校健診 | 児童・生徒の健康増進のため、小中学校健診を継続して実施します。 | 教育総務課 |

行動や取り組み × ライフステージ

| | 行動や取り組み | ライフステージ | | | | | | |
|----|--------------------------------------------------------------|---------|---------------|---------------|----------------|----------------|----------------|--------------|
| | | 妊娠期 | 乳幼児期 (0~5) | 学童期 (6~11) | 思春期 (12~17) | 青年期 (18~39) | 壮年期 (40~64) | 高年期 (65~) |
| 市民 | <input type="checkbox"/> 胎児と母体の健康状態との影響を理解する | → | | | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 出産・子育てなどの不安や悩みは一人で抱えず、相談する | → | | | | → | | |
| 市 | <input type="checkbox"/> 母子健康手帳交付 | → | | | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 母子健康手帳交付時の妊婦への健康相談 | → | | | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 健康相談（乳幼児・妊婦） | → | → | | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 家庭訪問・電話による相談（乳幼児等） | | → | → | | | | |
| | <input type="checkbox"/> はじめての育児教室 | | → | → | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 育児支援家庭訪問 | | → | → | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 子育て学習、幼児教育学級、家庭教育学級の開催 | | → | → | | → | | |
| | <input type="checkbox"/> 乳幼児健診（3か月・4か月・10か月・1歳6か月・2歳児・3歳6か月） | | → | | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 5歳児発達相談・年長巡回相談 | | → | | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 小中学校健診 | | | → | → | | | |

-----> 実施 → 特に力を入れて実施

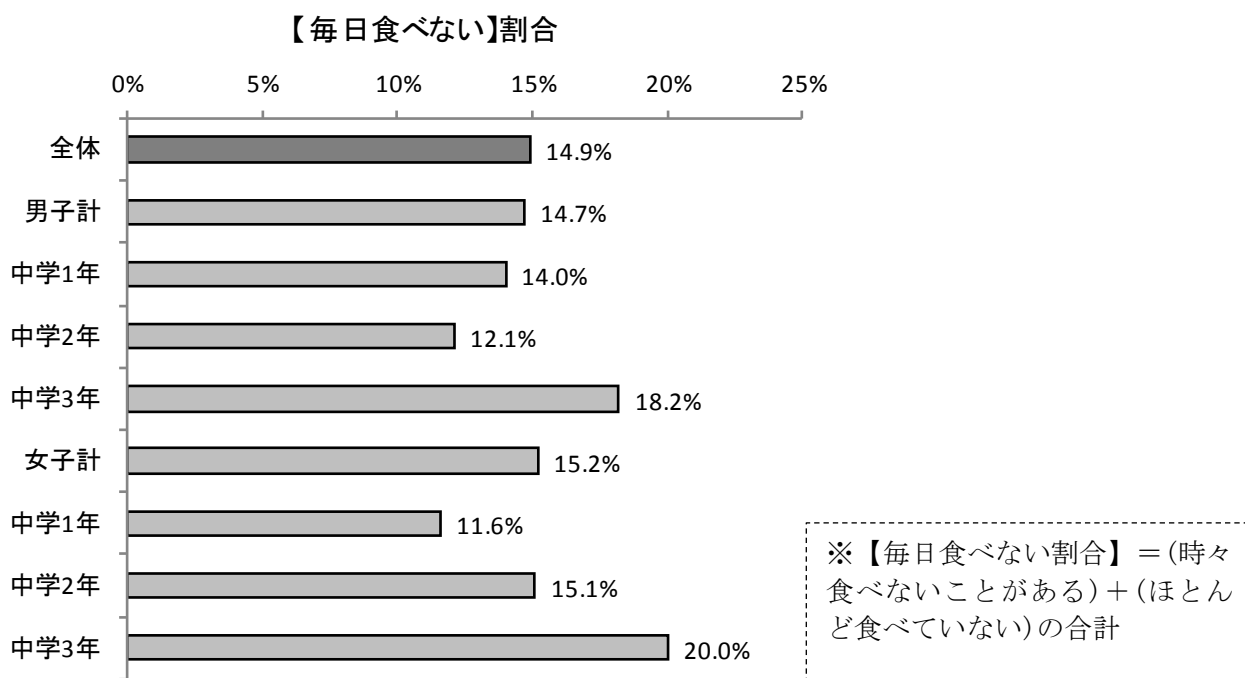
(2) 学童期・思春期からの健康づくり・保健対策の推進

現状と課題

中学生アンケート調査によると、食習慣における朝食を【毎日食べない】割合は、男女とも3年生が最も多くなっています。次に運動習慣を見ると中学1年・2年において、男女とも「運動系の部活・クラブ」で運動する機会が多く、3年生になると部活やクラブが終了することから、友人と遊んだり、スポーツをしたりする割合が増えています。一方で「体を動かす機会はない」割合は、学年が上がるほど高く、特に3年女子では5割を超えています。次に体格の状況を見ると【肥満】の割合は、男女とも1割未満で、学年別では1年生が一番高い状況です。ストレスの状況では、ストレスを【感じている】割合は男女とも学年が上がるほど高くなり、男女別ではどの各年とも女子のほうが高くなっています。学童期からの食生活や運動習慣、こころの健康等の生活習慣は、将来の生活習慣病の予防にもつながるものです。

性に関する悩みや問題の相談相手では、男女別で男子のほうが「誰にも話したくない（話さない）」割合が高く、1年男子では4割を超えています。女子の場合は、「友人（先輩）」や「家族」に相談している割合が男子に比べて高くなっています。思春期世代の健全な育成に向けて、正しい情報を学ぶ機会や気軽に相談できる場づくりなど、思春期の保健対策が重要です。

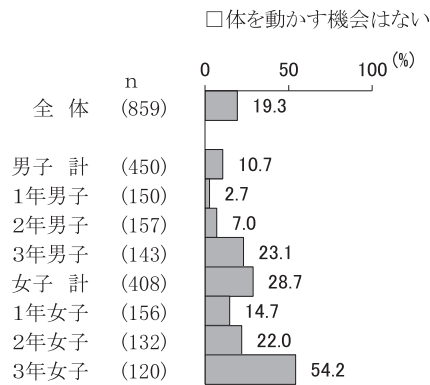
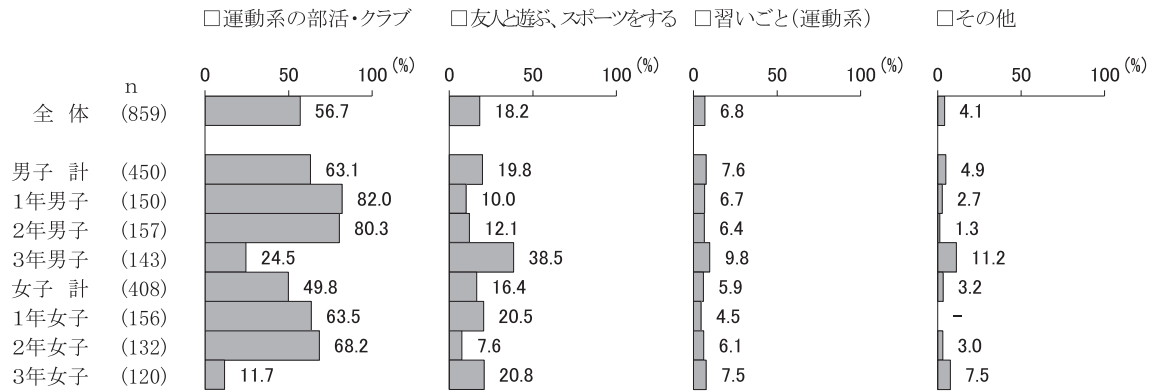
■朝食の摂取状況



資料：平成27年度中学生アンケート調査報告書（H28.6矢板市）を加工

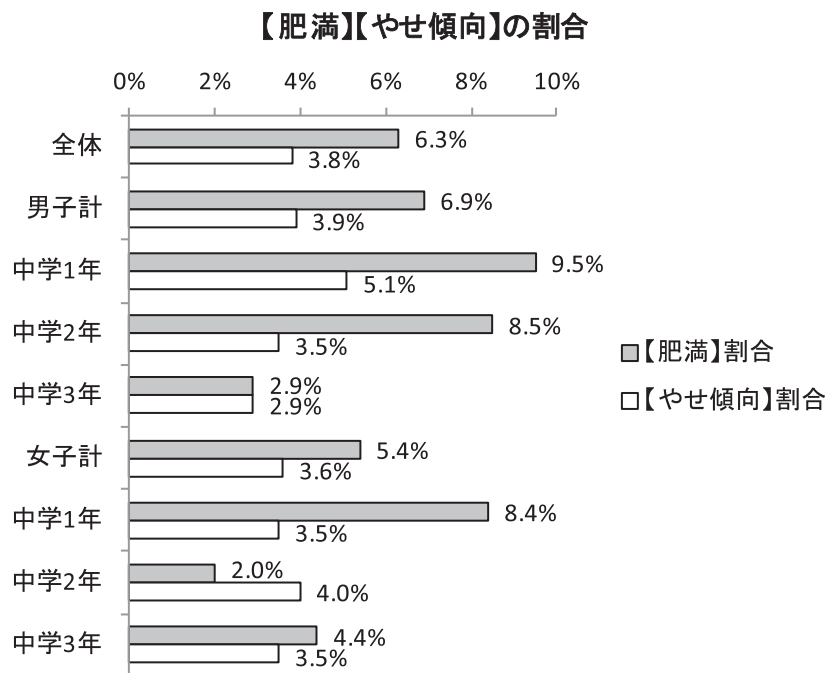
第4章 健康づくりの取り組み

■運動習慣



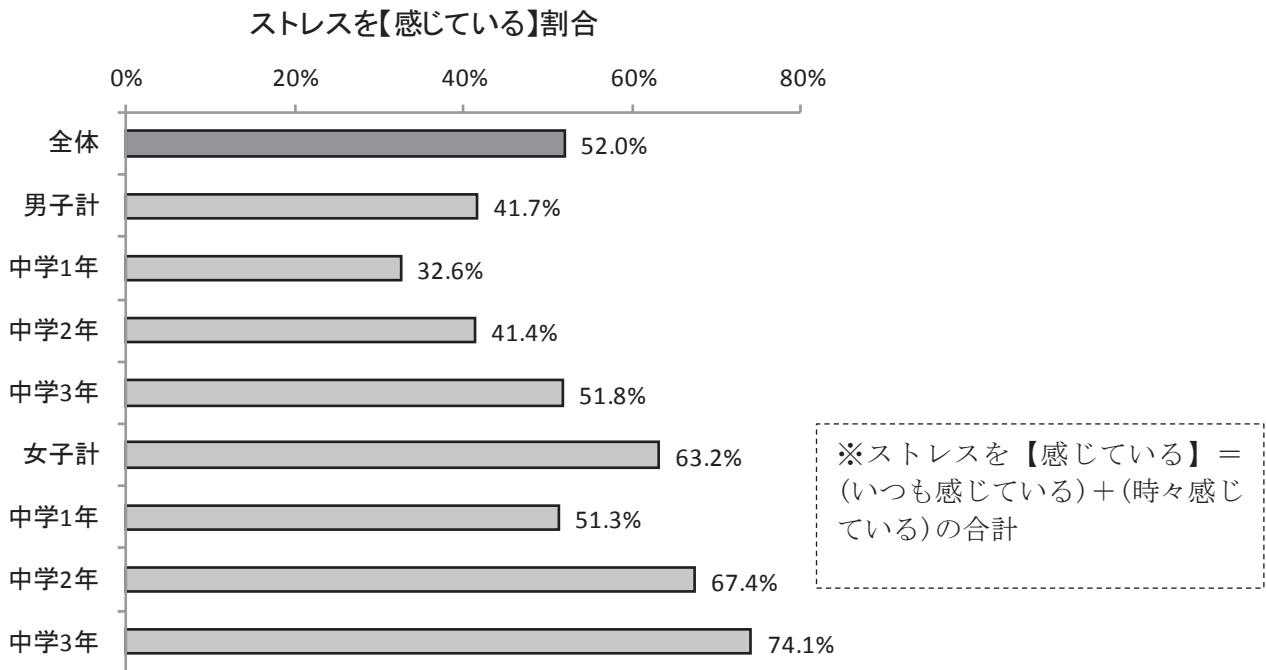
資料：平成27年度中学生アンケート調査報告書（H28.6矢板市）

■体格の状況



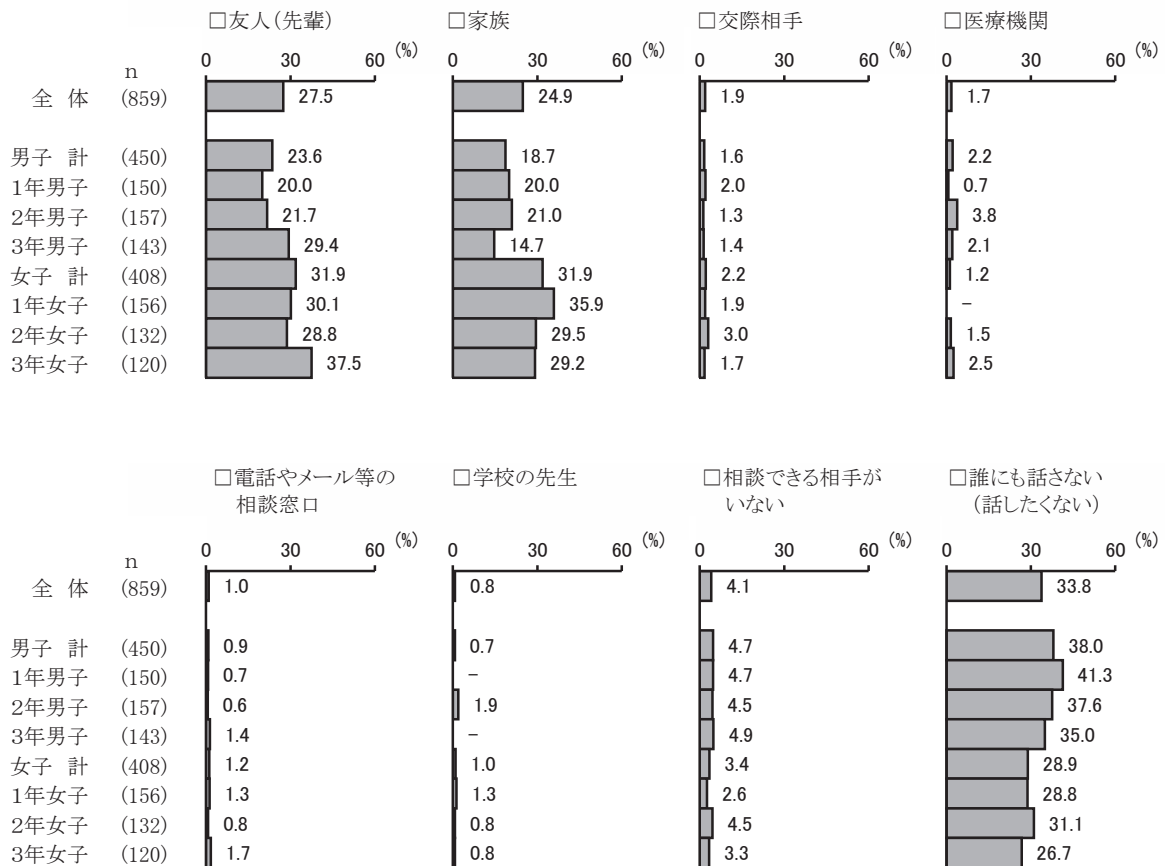
資料：平成27年度中学生アンケート調査報告書（H28.6矢板市）を加工

■ ストレスの状況



資料：平成27年度中学生アンケート調査報告書（H28.6矢板市）を加工

■ 性に関する悩みや問題の相談相手



資料：平成27年度中学生アンケート調査報告書（H28.6矢板市）

目標

【目標イメージ】

- 自らの心身の健康に関心を持ち、健康の維持・向上に取り組んでいる。
- 早寝早起き朝ごはん運動が浸透している。

【めざそう値（数値目標）】

| 指標 | 現状値 | 目標値（H38） | 現状値の出所 |
|-------------------------|-------|----------|------------------|
| 朝食を毎日食べない生徒の割合 | 14.9% | 0% | 平成27年度中学生アンケート調査 |
| 週に3～4回以上運動している生徒の割合 | 66.3% | 増やす | 〃 |
| 肥満の生徒の割合 | 6.3% | 減らす | 〃 |
| 睡眠時間が6時間未満の生徒の割合 | 14.0% | 減らす | 〃 |
| 自己肯定感の高い生徒の割合 | 46.1% | 増やす | 〃 |
| 家族から大切にされていると思っている生徒の割合 | 85.5% | 増やす | 〃 |

施策の展開

児童・生徒が、自らの心身の健康に関心を持ち、健康の維持・向上に主体的に取り組めるよう、関連するさまざまな分野が連携・協力し、健康教育の推進と次世代の健康を支える社会の実現を目指します。

■施策1：心身の健康づくりへの意識啓発

【市の主な取り組み】

| 施策・事業名 | 内容・ねらい | 担当課等（連携機関） |
|-------------------------|-----------------------------|------------|
| 子どもの早寝早起き朝ごはん運動推進・食育の推進 | 健診等での相談を通じて、個別対応を継続的に実施します。 | 子ども課 |

■施策2：心身の健康に関する情報提供・相談支援

【市の主な取り組み】

| 施策・事業名 | 内容・ねらい | 担当課等 (連携機関) |
|------------------------|-----------------------------------------------|----------------|
| 健康相談 (児童生徒) | 小学校と連携して、個別対応を継続的に実施します。 | 子ども課 |
| 「食に関する指導全体計画」 の推進支援 | 全小中学校で策定した計画に従い、食に関する指導目標に沿った取り組みが行えるよう支援します。 | 教育総務課 |

■施策3：保健対策の推進

【市の主な取り組み】

| 施策・事業名 | 内容・ねらい | 担当課等 (連携機関) |
|------------|------------------------------------------|----------------|
| 中学生アンケート調査 | 思春期の時期にある子どもたちの心身の健康状態を把握するため、継続して実施します。 | 子ども課 |
| 小中学校健診 | 児童・生徒の健康増進のため、小中学校健診を継続して実施します。 | 教育総務課 |

行動や取り組み × ライフステージ

| | 行動や取り組み | ライフステージ | | | | | | |
|----|---------------------------------------------|---------|---------------|---------------|----------------|----------------|----------------|--------------|
| | | 妊娠期 | 乳幼児期 (0~5) | 学童期 (6~11) | 思春期 (12~17) | 青年期 (18~39) | 壮年期 (40~64) | 高年期 (65~) |
| 市民 | <input type="checkbox"/> 早寝・早起きを習慣づける | | | —————▶ | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 食と健康の知識を習得する | | | —————▶ | | | | |
| 市 | <input type="checkbox"/> 子どもの早寝早起き朝ごはん運動推進 | | ————▶ | | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 健康相談（児童生徒） | | | ————▶ | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 「食に関する指導全体計画」の推進支援 | | | ————▶ | | | | |

